

委員各位

公益社団法人 日本材料学会  
疲労部門委員会  
委員長 小茂鳥 潤

### 第 332 回疲労部門委員会開催ご通知

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標記部門委員会を下記の要領で開催致しますので、お繰り合わせの上、ご出席下さいますようお願い申し上げます。勝手ながら準備の都合上、来る 10 月 4 日(水)までに E-mail(アドレス: [secfatigue@fatigue.jsms.jp](mailto:secfatigue@fatigue.jsms.jp))あるいは同封の回答用紙((a) FAX:082-424-7538, (b) 郵送: 〒739-8527 広島県東広島市鏡山1-4-1 広島大学 工学研究院 機械物理工学専攻 曙紘之苑)にて、出欠のご回答をお願い致します。

なお、本委員会は日本材料学会第3回材料 WEEK の併設行事としての公開部門委員会となります。研究討論会には会員・非会員に関わらずご参加いただけます。(参加費無料)

敬具

### 記

日 時 平成 29 年 10 月 11 日(水) 13:00~16:30  
場 所 京都テルサ 東館 3 階 A 会議室 (ROOM 5)  
〒601-8047 京都市区東九条下殿田町 70 番地  
<http://www.kyoto-terrsa.or.jp/>

### ビジネスミーティング (13:00~13:30)

1. 前回議事録承認の件
2. 委員・幹事等について
3. 出版事業について
4. 第37回疲労講座について
5. 国際会議誘致について(VHCF8&Fatigue2022)
6. 第34回疲労シンポジウム【2018年】について
7. 金属材料疲労信頼性データ集積評価委員会について
8. 疲労設計講習会企画小委員会について
9. 分科会活動について
10. その他

### 研究討論会 (13:30~16:30)

テーマ: 「非鉄金属材料における超高サイクル疲労データ蓄積の試み」

(13:30~13:55) 超高サイクル疲労研究分科会における活動のご紹介  
北海道大学

○中村 孝 委員

(13:55~14:05) 休 憩

(14:05~14:35) 超高サイクル疲労特性と影響因子—アルミダイカスト合金について—  
立命館大学

○上野 明 委員

- (14:35～15:05) 超高サイクル疲労特性と影響因子— $\beta$ チタン合金について—  
物質・材料研究機構 ○小熊 博幸 委員
- (15:05～15:35) 超高サイクル疲労特性と影響因子—マグネシウム合金について—  
沖縄工業高等専門学校 ○政木 清孝 委員
- (15:35～15:45) 休憩
- (15:45～16:30) 総合討論(パネルディスカッション)  
○分科会委員他

### <アクセス>

- JR京都駅(八条口西口)より南へ徒歩約 15 分
- 近鉄東寺駅より東へ徒歩約 5 分
- 地下鉄九条駅 4 番出口より西へ徒歩約 5 分
- 市バス九条車庫南へすぐ
- 名神京都南インターより国道 1 号北行き市内方面へ

